

# 「1000円からお預かり」…なんか変

慣用句の「流れに棹(さお)さす」や「役不足」「確信犯」の意味を、60%前後の人が誤って理解していることが十九日、文化庁の日本語に関する世論調査で分かった。コンビニなどで耳にする「千円からお預かりします」「お会計のほう」などの言葉遣いは、前回(一九九六年度)調査より「気になる」人が増えた。外来語百二十語の理解度や使用度では「ストレス」が一位となった。〔詳報⑩面〕

# 言葉遣い 不快 誤解

調査は昨年十一月十二月に十六歳以上の男女計三千人を対象に行い、73%が回答した。

「役不足」の意味は、本来の「力量に対し役目が軽すぎる」ととした人が28%。「役目が重すぎる」と逆の意味を選んだ人が63%に上った。上司から仕事を任せられ、謙そんのつもりで誤って「自分には役不足の仕事ですが」と答えると、「仕事が軽すぎて不満だ」と受け取られ、不快に思われることもありそうだ。

「流れに棹さす」は「傾向に乗って勢いを増すような行為をする」が本来の意味だが正解は12%。64%が「勢いを失わせるような行為をする」と誤解していた。「確信犯」も本来の「信念に基づき正しいと信じてなされる行為、犯罪」は16%にとどまり、58%が「悪いことと分かった上での行為、犯罪」と答えた。「コンビニや居酒屋の若い店員らに多い言葉遣い三例は、前回調査に比べ「気になる」とした人が増えた。方向を示す「ほ

## 文化庁が日本語世論調査

う」を加えてえん曲にした「お会計のほう、一万円になります」は「気になる」が前回より18%増の51%、「千円からお預かりします」を「千円からお預かりします」と、「を」を「から」に変化させた表現は7%増の45%。「休まさせていただきます」などと、「させていただきます」をひとかたまりの敬語として使う「『さ』入れ言葉」も24%増の57%だった。

文化庁は「前回調査でマスコミに取り上げられ、誤用と感じる人が増えた」とみている。

# 謙そんして『役不足』-6割が×

### この言葉遣い、気になりますか

